

患者満足度の向上のために

膝ひざの安定性を重視した関節手術

変形性膝関節症の有効な治療法として知られる人工膝関節置換術。赤羽中央総合病院人工関節センター膝関節外科の野村将彦先生は、痛みを取ると同時にこわれてしまった膝の安定性を改善し、しっかりと力が脚に伝わる膝にすることが、患者さんの満足度を上げることだといいます。



副院長・整形外科部長
野村 将彦

のむら・まさひこ / 1993年昭和大学医学部卒業。同年同大学整形外科医局入局。2004年赤羽中央総合病院整形外科医長、翌年整形外科部長。2014年副院長就任。日本整形外科学会認定整形外科専門医など。

が重視されています」

膝の安定性を保つために、なるべく後十字靭帯を温存できる人工関節や手技も登場していますが、これを使えるのは膝の曲げ伸ばしが

靭帯のバランスを調整して膝の安定性を保つ手術

人工膝関節置換術の後、十分な機能回復が得られるかどうかは、患者さんの膝に合う人工関節の選択、正しい位置への設置、靭帯の調整技術の3つにかかっていると野村将彦先生はいいます。

「時に靭帯の調整は、術後の膝の安定性に影響します。手術で痛みが取れ、膝が動くようになっても、立ち上がりや階段、歩行時などにぐらつきがあると患者さんは満足しないため、最近では安定性の確保

が良好な人です。あまりO脚などの変形が進み、膝の曲げ伸ばしが出来なくなると靭帯そのものが痛んでしまうために、術後の安定性を取り戻しにくくなります。」

「変形性膝関節症は、早期に発見して運動療法やヒアルロン酸の関節内注射などで進行を抑えるのが基本ですが、関節の変形がみられるなら、靭帯などの状態が良好なうちに、タイミングよく手術に踏み切ることが大切です」

両膝同日手術の入院は全置換でも3〜4週間



ドイツでナビゲーションの研修を受ける野村副院長。

変形性膝関節症は、男性よりも女性に多くみられ、70代では男性の約3倍にもなります。

「女性は家族と家庭の事情で、入院することが難しく、膝の変形性膝関節症が進行し痛みをかかえていても、手術をあきらめる方も少なくありません。手術は、片膝ごとに行うこともありますが、両膝とも変形が進んでいる場合は両膝を同時に手術する方法もあります。片側置換に比べ同時置換は入院期間が短く費用も軽減されます。内

科的な合併症が少ない方なら70代でも、両膝同時手術が可能です」
同院では、膝関節の部分置換術なら2〜3週間、全置換術でも3〜4週間が目安。部分置換とは、膝の骨の内側あるいは外側だけを人工関節に置き換える方法です。
「入院中に関節の可動域を広げる運動をしっかりと行い、歩行練習、階段昇降練習、自転車エルゴメーターなどのリハビリで、十分に膝の機能回復を図るのが当院の方針です」と野村先生は言います。
手術の技術や器具の進化によって、術中の出血量が格段に少なくなり、体への侵襲も減っています。「一度きりの人生。つらい症状があれば早く治して自分の足で好きなところに行けるようになってもらいたい」。それが野村先生の願いです。

▼人工膝関節手術実績 (2016年1~12月)	
総数	175件
部分置換	31件
両側同時手術	29件



Hospital Data

医療法人社団博栄会
赤羽中央総合病院

理事長 朝倉正博
病院長 池田龍介
所在地 東京都北区赤羽南2-5-12
電話 03-3902-0348

診療科目 / 内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・腎臓内科・人工透析内科・神経内科・外科・外傷外科・整形外科・リハビリテーション科・消化器外科・内視鏡外科・泌尿器科・脳神経外科・麻酔科 (大石衆一)・放射線科
※施設内に健康診断、人間ドックあり

<http://www.hakueikai.or.jp/>

変形したひざ関節を根本的に治し関節の動きを再現

「股関節・ひざ関節疾患」

変形性ひざ関節症と人工ひざ関節置換術

損傷しているひざ関節を人工関節に置き換える人工ひざ関節置換術。日本で年間約8万件が行われているこの手術について、赤羽中央総合病院の野村将彦先生に話を聞きました。

50代から増加し
女性に多い
変形性ひざ関節症

人工ひざ関節置換術に至る理由で最も多いのは、ひざの軟骨がすり減り、骨が変形して痛む変形性ひざ関節症です。

「変形性ひざ関節症は50代から増加し、特に女性に多くみられます。レントゲン検査で変形性ひざ関節症の所見がある人は全国に2400万人、そのうち治療が必要な人は1000万人と言われています」と野村将彦先生は言います。

歩き始めや立ち上がりの際の痛みが典型的な初期症状ですが、中

期になると階段の昇降がづらくになります。これらは、ひざの軟骨がすり減ったために起こる症状です。さらに進行して軟骨の一部が欠損し、骨棘こつぎよくという骨の出っ張りができるので、床に座って足を伸ばしたときにまっすぐに伸びず、ひざ裏が床につかなくなり、ひざは悪化している証拠なので、ひざを専門に診ている整形外科の受診が必要です。

手術はひざの
安定性を保つことが
満足度を上げる

初期のうちは、運動療法や減量、

ヒアルロン酸の関節内注射などの保存療法で痛みを軽減できますが、痛みが強く日常生活に支障がある場合は、人工ひざ関節置換術を検討します。骨の変形が一部にとどまっている場合は、その部分だけ人工関節に置き換える部分置換、変形が全体に及んでいる場合は全置換を行います。手術で良い結果を得るためには、患者のひざの状態に合う人工関節を選ぶことと、骨を正確に削って正しい位置に人工関節を入れること、そして手術でひざの安定性を改善することが重要です。

近年、とりわけ重視されるようになってきているのがひざの安定性です。

監修

DOCTOR



赤羽中央総合病院
副院長・整形外科部長
野村将彦 先生

1993年昭和大学医学部卒業。
同年同大学整形外科医局入局。
2004年赤羽中央総合病院整形外科医長、翌年整形外科部長。
2014年副院長就任。日本整形外科学会認定整形外科専門医など。

「立ち上がりや階段の際にひざのぐらつきがなく力が入り易くなる」と、患者さんの満足度は高くなります。安定性を保つためには、ひざに4つある靭帯をなるべく温存し、術中にうまく調整することが大切ですが、ひざの曲げ伸ばしが良好なうちに手術をした方が靭帯を残せるため、術後もよりしっかりとした脚になります」

「手術は避けたい」と、保存療法で「ねばる」人も少なくありませんが、手術のタイミングが遅れると靭帯の温存が厳しいこともあり、最近では早めに手術を検討する傾向が強くなっています。

ひざ・股関節手術

ひざ・股関節手術

都道府県	医療機関名	住所 電話番号	人工ひざ関節置換術			人工股関節置換術		半月板損傷の手術数	再建手術の数 前十字靭帯	ナビゲーションシステムの有無
			総数	再置換手術の数	部分置換手術の数	総数	再置換手術の数			
東京	赤羽中央総合病院	北区赤羽南2-5-12 ☎03-3902-0348	175	2	31	18	0	38	0	○
	国立国際医療研究センター病院	新宿区戸山1-21-1 ☎03-3202-7181	157	2	9	104	6	13	5	
	慶應義塾大学病院	新宿区信濃町35 ☎03-3353-1211	151*	6	30	181	46	31	33	
	東京慈恵会医科大学附属病院	港区西新橋3-19-18 ☎03-3433-1111	175	5	5	181	22	65	54	○
	東邦大学医療センター大橋病院	目黒区大橋2-17-6 ☎03-3468-1251	59	4	1	27	2	39	32	
	聖路加国際病院	中央区明石町9-1 ☎03-3541-5151	49	1	3	67	5	29	44	
	東邦大学医療センター大森病院	大田区大森西6-11-1 ☎03-3762-4151	122	6	3	94	2	50	18	
	順天堂大学医学部附属順天堂医院	文京区本郷3-1-3 ☎03-3813-3111	106	2	12	158	12	48	99	
	順天堂大学医学部附属順天堂 東京江東高齢者医療センター	江東区新砂3-3-20 ☎03-5632-3111	85	3	71	31	1	5	9	
	岩井整形外科内科病院	江戸川区南小岩8-17-2 ☎03-5694-6211	50	1	18	10	0	3	3	○
	稲波脊椎・関節病院	品川区東品川3-17-5 ☎03-3450-1773	0	-	-	0	-	53	168	-
	苑田会人工関節センター病院	足立区保木間1-21-10 ☎03-5831-1811	637	28	126	194	20	37	20	○
	順天堂大学医学部附属練馬病院	練馬区高野台3-1-10 ☎03-5923-3111	52	2	50	168	3	39	68	○
	東京新宿メディカルセンター	新宿区津久戸町5-1 ☎03-3269-8111	38	1	1	74	4	13	24	
	同愛記念病院	墨田区横網2-1-11 ☎03-3625-6381	82	3	0	110	5	59	64	
	日本赤十字社医療センター	渋谷区広尾4-1-22 ☎03-3400-1311	35	2	3	85	10	2	1	
	都立大塚病院	豊島区南大塚2-8-1 ☎03-3941-3211	72	3	4	42	3	3	-	
	東京女子医科大学東医療センター	荒川区西尾久2-1-10 ☎03-3810-1111	73	2	0	38	0	16	4	
	日本大学医学部附属板橋病院	板橋区大谷口上町30-1 ☎03-3972-8111	195	6	12	81	6	20	56	
	都立多摩総合医療センター	府中市武蔵台2-8-29 ☎042-323-5111	118	2	11	174	13	25	5	○
東京慈恵会医科大学附属第三病院	狛江市和泉本町4-11-1 ☎03-3480-1151	63	1	2	106	4	35	30	○	
神奈川	太田総合病院	川崎市川崎区日進町1-50 ☎044-244-0131	138	91	0	47	4	14	1	
	横浜市立大学附属市民総合医療センター	横浜南区浦舟町4-57 ☎045-261-5656	141	1	5	122	9	5	3	○
	東海大学医学部付属病院	伊勢原市下糟屋143 ☎0463-93-1121	33	0	1	46	2	-	22	
	伊勢原協同病院	伊勢原市田中345 ☎0463-94-2111	106	2	0	48	2	63	28	
座間総合病院	座間市相武台1-50-1 ☎046-251-1311	172	4	-	321	25	-	-		
新潟	済生会新潟第二病院	新潟市西区寺地280-7 ☎025-233-6161	79	2	23	104	10	22	16	
	亀田第一病院	新潟市江南区西町2-5-22 ☎025-382-3111	65	1	13	175	11	12	5	○